

復興ニュースでは… 広報あさくらの発行にあわせて、復旧・復興に向けた市の取り組み状況とその進捗状況などを随時お知らせしていきます。



住宅再建プロジェクトチームから

災害公営住宅の申込受付を開始します

広報あさくら復興ニュース No.9 (7月1日号) でお知らせしていたとおり、3月に行った第2次意向調査に基づき、災害公営住宅を杷木小学校跡地に50戸(うち一般の公営住宅建替分が20戸)、旧石の橋岡地跡地に30戸の建設を計画しています。

建設着手前の第3次意向調査を7月18日(水)～31日(火)、右表のとおり市都市計画課住宅係(本庁2階)ほか複数会場で行い、建設戸数を決定します。

今回の第3次意向調査が最終の調査となります。災害公営住宅への入居を希望する人は、必ず第3次意向調査時に申込みをお願いします。

☎ 市都市計画課 (☎ 28-7582)

【第3次意向調査の日程】

期日	時間	場所
7月18日(水)～31日(火)の平日	9時～17時	市都市計画課(本庁2階)
7月21日(土)	9時～17時	応急仮設住宅林田団地集会所
7月22日(日)	9時～17時	朝倉地域生涯学習センター 会議室2
7月23日(月)	9時～17時	杷木支所1階
7月28日(土)	9時～17時	応急仮設住宅頓田団地集会所



福岡県 朝倉県土災害事業センター 災害砂防第1・2課から

土石流監視通報システムを設置しました

福岡県では、広報あさくら復興ニュース No.6 (5月15日号) でお知らせしていた、土石流監視通報システム(ワイヤセンサ)を市内8カ所に設置しました(荷原川、地下川、松尾川、奈良ヶ谷川、北川、寒水川、由丸川、小河内川)。

土石流の発生などによりワイヤが切断された場合、下流域に設置した警報装置(赤色灯・サイレン)が作動し、周辺住民の皆さんへお知らせします。

土石流発生メールは、福岡県の「防災メール・まもるくん」を通じた配信の準備を進めていますので、登録をお願いします。

☎ 朝倉県土災害事業センター(☎ 41-2618)

【「防災メール・まもるくん」の登録方法】

- ① mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp に空メール(件名も内容も入力しないメール)を送信する。
 - ② 返信メールが届くので、その内容に従って登録を行う。
- 防災メール・まもるくん QRコード ▶



✓復興推進室を設置します

市では、九州北部豪雨災害からの復興に専念する部署と通常業務や地方創生を担当する部署を分けることで、復旧・復興を加速させるとともに、地方創生なども着実に実行していくため、新たに「復興推進室」を設置します。復興推進室では、被災された皆さんの生活再建支援などの相談対応を一本化し、市民一人ひとりに寄り添う復興の実現を図るとともに、災害復旧・復興本部事務局や復興まちづくり協議会などソフト面の事業を行います。

☎ 市人事秘書課(☎ 28-7593)